

## 介護予防サービスの利用回数の変化について(仮集計)

### 1. はじめに

継続的評価分析支援事業において収集しているデータでは、一部の介護予防サービス(通所介護、通所リハビリテーション、訪問介護)について、サービスを受けた回数が聴取されていることから、当該サービスについて、平成18年の介護予防サービス導入前後におけるサービス利用回数の変化に関する仮集計を行った。

### 2. 使用する調査項目について

仮集計を行うに当たっては、以下の調査項目を使用した。

- (1) 現在の要介護認定等の状況(調査用紙(以下略)P3)
- (2) 現在の要介護認定等になる前の要介護認定等の状況(P3)
- (3) 介護予防サービス等の内容(P6)
- (4) 現在の要介護状態等になる前のサービス(P9)

なお、(2)及び(3)については、登録時に対象者からの聞き取りに基づいて記載されている。

### 3. 対象の選定について

平成19年1月1日から平成19年11月30日にかけて、継続的評価分析支援事業参加各市町村(83市町村)から送信された13,319人について、下記の(1)～(4)の条件に当てはまる者を除外し、最終的な解析対象者2,741人(要支援1:954人、要支援2:1,787人)を抽出した。なお、抽出された対象については、登録時の要介護状態になる前は、制度改正(平成18年4月)前の時点であったとみなすこととする。

- (1) 40歳未満又は106歳以上(18人)

要介護度の現況未回答(162人):入力ミスの可能性が高い

- (2) 特定高齢者(1,463人):制度改正前には同様のサービスがない

- (3) 「現在の要介護状態等になる前のサービス」において、「新予防給付」を「利用していた」と回答している者(4,576人):制度改正後・登録時より前に要介護度が変化している

- (4) 「現在の要介護認定等になる前の要介護認定等の状況」について、「一般高齢者」、「特定高齢者」、「要支援1」、「要支援2」、「経過的要介護」と回答した者(4,359人):制度改正後・登録時より前に要介護度が変化している

#### 4. 解析対象者の分類について

3. で抽出された対象者(要支援1:954人, 要支援2:1,787人; 計 2,741人)を、以下の  
ように3グループに分類した。

##### (1)グループ1

以下の①又は②の条件を満たす者

- ①登録時の要介護度が要支援1である者で、要支援1になる前の要介護認定等の状況が、要介護1、要介護2、要介護3、要介護4及び要介護5であった者
- ②登録時の要介護度が要支援2である者で、要支援2になる前の要介護認定等の状況が、要介護2、要介護3、要介護4及び要介護5であった者

	登録時の要介護度	直前の要介護認定等の状況	人数(人)
①	要支援1	要介護1	322
		要介護2	26
		要介護3	8
		要介護4	1
	合計		357
②	要支援2	要介護2	154
		要介護3	35
		要介護4	7
		要介護5	1
	合計		197
総計			554

##### (2)グループ2

以下の①又は②の条件を満たす者

- ①登録時の要介護度が要支援1である者で、要支援1になる前の要介護認定等の状況が、要支援であった者
- ②登録時の要介護度が要支援2である者で、要支援2になる前の要介護認定等の状況が、要介護1であった者

	登録時の要介護度	直前の要介護認定等の状況	人数(人)
①	要支援1	要支援	597
②	要支援2	要介護1	1,331
総計			1,928

### (3)グループ3

以下の条件を満たす者

- ①登録時の要介護度が要支援2である者で、要支援2になる前の要介護認定等の状況が、要支援であった者

	登録時の要介護度	直前の要介護認定等の状況	人数(人)
②	要支援2	要支援	259
総計			259

## 5. 分類ごとのサービス利用回数について

通所介護、通所リハビリ、訪問介護の各サービスについて、各グループ毎に、改正前と改正後の平均サービス回数、標準偏差(※1)及び有意確率(※2)を算出したところ、以下のとおりとなった。(なお、一部の対象者については、サービス回数のデータが入っていないため、以下のサービスの各人数は、4. で把握した人数と異なっている。)

※1 標準偏差(SD(Standard deviation)):

データが、その平均からどれだけ広い範囲にばらついているかを示す。値が大きいほど、ばらつきが大きいことを表す。

※2 有意確率(P値(Probability)):

ある事象が偶然に起こりうる確率であり、一般的に、「P 値<0.05」で有意差あり(偶然に起こりうるとは統計学的に考えにくい差がある。)と判定。

2 群におけるサービス利用回数を統計学的に比較(対応のあるT検定)して「P値<0.05」であった場合、両群の利用回数については、「偶然に起こりうるとは統計学的に考えにくい差がある」と考えられる。

また、各サービスについては、制度改正前後のいずれにおいても当該サービスの回数について記載がある者の数を抽出しており、その他のサービスを利用している者も含まれている。

なお、参考として示した「のみ」は、上記のうち、当該サービス以外には他の2つのサービスを利用していない場合である。

(1)グループ1 (N=554)

(1)-① 制度改正前は要介護1～要介護4で、改正後は要支援1である者(N=357)

各サービスの平均利用回数

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護(N=132)	5.4(2.6)	4.5(1.6)	<0.0001
通所リハビリ(N=59)	6.9(3.3)	4.8(1.8)	<0.0001
訪問介護(N=122)	7.3(4.3)	6.3(2.1)	0.0009

※制度改正前後のいずれにおいても当該サービスの回数について記載がある者。その他のサービスを利用している者も含む。

(参考)

上記のうちいずれか1種類のサービスのみを利用している者の再掲

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護のみ(N=79)	5.4(2.5)	4.6(1.7)	0.0009
通所リハビリのみ(N=41)	6.9(3.3)	4.5(1.6)	<0.0001
訪問介護のみ(N=88)	7.1(4.2)	6.2(2.1)	0.02

(1)-② 制度改正前は要介護2～要介護5で、改正後は要支援2である者(N=197)

各サービスの平均利用回数

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護(N=70)	7.6(3.1)	7.1(2.2)	0.1
通所リハビリ(N=45)	8.4(3.8)	7.7(2.1)	0.1
訪問介護(N=59)	12.7(9.0)	8.7(3.1)	0.0002

※制度改正前後のいずれにおいても当該サービスの回数について記載がある者。その他のサービスを利用している者も含む。

(参考)

上記のうちいずれか1種類のサービスのみを利用している者の再掲

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護のみ(N=43)	7.9(2.9)	7.2(2.3)	0.08
通所リハビリのみ(N=33)	8.7(3.8)	7.6(2.1)	0.06
訪問介護のみ(N=37)	11.8(9.1)	8.2(2.7)	0.01

(2)グループ2 (N=1,928)

(2)-① 制度改正前は要支援で、改正後は要支援1である者 (N=597)

各サービスの平均利用回数

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護 (N=265)	4.8(1.8)	4.6(1.4)	0.04
通所リハビリ (N=70)	5.5(2.9)	4.9(1.9)	0.06
訪問介護 (N=230)	6.0(3.0)	5.8(2.2)	0.1

※制度改正前後のいずれにおいても当該サービスの回数について記載がある者。その他のサービスを利用している者も含む。

(参考)

上記のうちいずれか1種類のサービスのみを利用している者の再掲

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護のみ (N=193)	4.8(1.8)	4.7(1.6)	0.4
通所リハビリのみ (N=36)	5.7(3.4)	4.6(1.6)	0.04
訪問介護のみ (N=167)	6.1(3.2)	5.8(2.2)	0.2



(2)-② 制度改正前は要介護1で、改正後は要支援2である者(N=1,331)

各サービスの平均利用回数

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護(N=550)	6.7(3.2)	6.7(2.3)	0.8
通所リハビリ(N=283)	7.5(3.3)	7.2(2.2)	0.06
訪問介護(N=421)	8.4(6.1)	7.3(3.4)	<0.0001

※制度改正前後のいずれにおいても当該サービスの回数について記載がある者。その他のサービスを利用している者も含む。

(参考)

上記のうちいずれか1種類のサービスのみを利用している者の再掲

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護のみ(N=323)	6.9(3.2)	6.7(2.1)	0.3
通所リハビリのみ(N=172)	7.6(3.4)	7.3(2.4)	0.08
訪問介護のみ(N=235)	8.8(6.3)	7.5(3.3)	<0.0001



(3)グループ3(N=259)

制度改正前は要支援で、改正後は要支援2である者(N=259)

各サービスの平均利用回数

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護(N=103)	5.3(2.3)	6.1(2.1)	0.0005
通所リハビリ(N=44)	6.7(2.4)	6.8(2.0)	0.8
訪問介護(N=88)	6.7(3.6)	6.9(3.4)	0.5

※制度改正前後のいずれにおいても当該サービスの回数について記載がある者。その他のサービスを利用している者も含む。

(参考)

上記のうちいずれか1種類のサービスのみを利用している者の再掲

	改正前	改正後	P値
	平均(SD)	平均(SD)	
通所介護のみ(N=75)	5.5(2.3)	6.1(2.1)	0.01
通所リハビリのみ(N=32)	6.9(2.3)	6.7(2.1)	0.54
訪問介護のみ(N=62)	6.9(3.7)	7.0(3.5)	0.74

## 調査用紙(抜粋)

(調査用紙P2)

氏名 (フリガナ)

( 1. 男      2. 女 )

生年月日 ( 1. 明    2. 大    3. 昭 )      年      月      日

(調査用紙P3)

### **2** 要介護認定等の状況

1) 要介護認定等の状況について、お答えください。

(1) 現在の要介護認定等の状況 (当てはまるもの1つに○)

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 特定高齢者 | 2. 要支援 1 | 3. 要支援 2 |
|----------|----------|----------|
- (認定日：平成      年      月      日)

(2) 前問(1)の現在の要介護認定等になる前の要介護認定等の状況

(当てはまるもの1つに○) (初回のみ回答必要)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 一般高齢者  | 2. 特定高齢者  | 3. 要支援 1  |
| 4. 要支援 2  | 5. 要支援    | 6. 経過的要介護 |
| 7. 要介護 1  | 8. 要介護 2  | 9. 要介護 3  |
| 10. 要介護 4 | 11. 要介護 5 |           |

(調査用紙P6)

### 3 介護予防サービス等の内容

介護予防ケアプランに含まれるサービス及びプログラムについて、お答えください。  
「実施回数」については、調査開始時は予定される回数を記入し、その後（開始後3カ月毎）は調査月の前月の実績回数を記入してください。

(中略)

#### 2) 予防給付（要支援の者のみ回答）（当てはまるもの全てに○）

(1) 介護予防通所介護 実施回数：月 回

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. 運動器の機能向上 | 2. 栄養改善    |
| 3. 口腔機能の向上  | 4. アクティビティ |

(2) 介護予防通所リハビリテーション 実施回数：月 回

- |             |         |            |
|-------------|---------|------------|
| 1. 運動器の機能向上 | 2. 栄養改善 | 3. 口腔機能の向上 |
|-------------|---------|------------|

(3) 介護予防訪問介護 実施回数：月 回

(4) その他のサービス

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 介護予防訪問入浴介護      | 2. 介護予防訪問看護       |
| 3. 介護予防訪問リハビリテーション | 4. 介護予防福祉用具貸与     |
| 5. 介護予防短期入所生活介護    | 6. 介護予防短期入所療養介護   |
| 7. 介護予防居宅療養管理指導    | 8. 介護予防認知症対応型通所介護 |

(調査用紙P9)

現在の要介護状態等（特定高齢者、要支援1・2）になる前（1カ月間）のサービスの内容と実施回数について、初回の調査時にのみお答えください。

#### 4) 現在の要介護状態等になる前のサービス

(当てはまるもの全てに○) (初回のみ回答必要)

##### 【 制度改正前の予防給付、介護給付 】

- |                |        |      |
|----------------|--------|------|
| 1. 通所介護        | 実施回数：月 | 回・不明 |
| 2. 通所リハビリテーション | 実施回数：月 | 回・不明 |
| 3. 訪問介護        | 実施回数：月 | 回・不明 |
| 4. その他         |        |      |
| 5. 利用なし        |        |      |
| 6. 不明          |        |      |

##### 【 新予防給付 】

- |                    |        |      |
|--------------------|--------|------|
| 7. 介護予防通所介護        | 実施回数：月 | 回・不明 |
| 8. 介護予防通所リハビリテーション | 実施回数：月 | 回・不明 |
| 9. 介護予防訪問介護        | 実施回数：月 | 回・不明 |
| 10. その他            |        |      |
| 11. 利用なし           |        |      |
| 12. 不明             |        |      |